

マッチングプログラムのコーディングフロー

一、主モジュール

1. 初期処理
2. 主処理（繰り返す）
3. 終了処理

例えば

```
        PERFORM  初期処理.
*
        PERFORM  主処理  UNTIL  終了-フラグ 1  =  "Y".
                        AND    終了-フラグ 2  =  "Y".
*
        PERFORM  終了処理.
```

二、それぞれのモジュールの詳細機能

1. 初期処理：

- ① 開始メッセージ出力
- ② 作業領域の初期値設定
- ③ 入出力ファイルのオープン
- ④ 入力ファイル 1 の 1 件目を読み込み、KEY-I1 を取得。（入力ファイル 1 は KEY-I1 によって先にソートを行った）
- ⑤ 入力ファイル 2 の 1 件目を読み込み、KEY-I2 を取得。（入力ファイル 2 は KEY-I2 によって先にソートを行った）

2. 主処理（入力ファイル 1 と入力ファイル 2 読込終了まで主処理を繰り返す）：

EVALUATE TRUE

WHEN (KEY-I1 < KEY-I2)

入力ファイル 1 を読み込み

WHEN (KEY-I1 = KEY-I2)

- ・ 出力項目を編集出力処理
- ・ 入力ファイル 1 を読み込み
- ・ 入力ファイル 2 を読み込み

WHEN (KEY-I1 > KEY-I2)

入力ファイル 2 を読み込み

END- EVALUATE.

3. 終了処理：

- ① カーソルをクローズ
- ② ファイルクローズ
- ③ 件数メッセージを表示
- ④ 終了メッセージを表示